

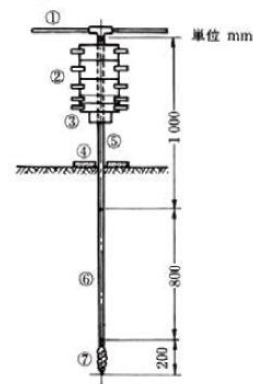
地盤調査



スクリーウエイト貫入試験 (旧 スウェーデンサウンディング試験)

スクリーウエイト貫入試験とは、地盤の強さ（支持の強さ）を調べる簡易調査法の1つで、荷重による貫入と、回転による貫入を併用した原位置試験です。土の静的貫入抵抗を測定し、その硬軟または締まり具合を判定すると共に地層構成を把握することを目的としています。

スクリーウエイト貫入試験 試験機の例（手動式）



- ① ハンドル、② おもり、③ 載荷用クランプ、④ 底板、⑤ 継ぎ足しロッド、⑥ スクリューポイント連結ロッド、⑦ スクリューポイント

スクリーポイント





敷地内の代表とされる地点を数カ所測定していきます。



敷地概要調査・目視調査結果

地形地層調査チェックリスト

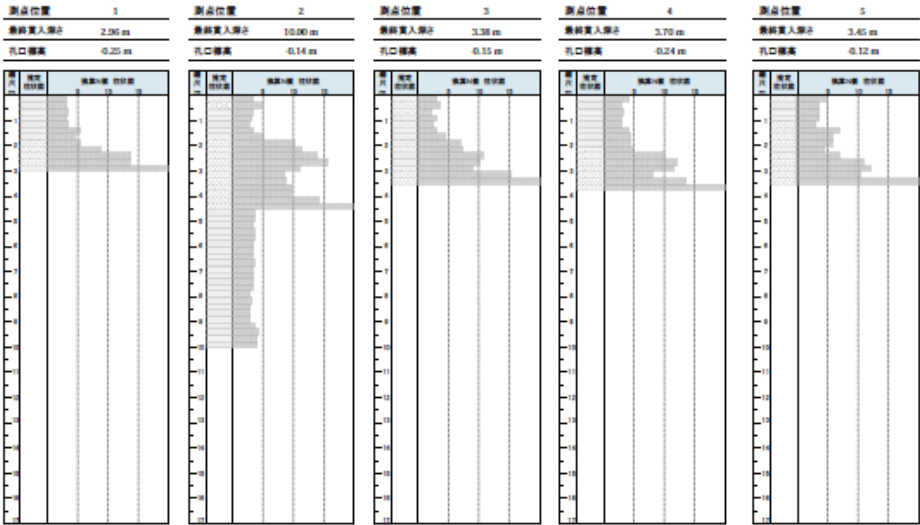
調査地の地形	山地(頂上、中腹、裾地) 丘陵・台地 傾地 砂丘 埋め立て地
河川・用水路	調査地より()の方向()m付近に河川 小川 水路 その他() 調査地より()の方向()m付近に河川 小川 水路 その他() 調査地より()の方向()m付近に河川 小川 水路 その他()
周辺建物	多 <input checked="" type="checkbox"/> 少ない なし 異常・障害 あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
異常・障害建築物概要	木造 鉄骨 RC 1F 2F () F 戸建 集合住宅 事務所等 建築中 5年以内 5~10年程度 10年以上 その他() 異常箇所(外壁 基礎 擁壁 塀) その他() クラック(大 小 多 少) たわみ(大 小) 傾斜(大 小)
路面状況	舗装 <input checked="" type="checkbox"/> なし 異常あり <input checked="" type="checkbox"/> ()
隣接地(東)	宅地 田畑 駐車場 山野原 雑木林 池沼 水路 その他()
隣接地(西)	宅地 田畑 駐車場 山野原 雑木林 池沼 水路 その他()
隣接地(南)	宅地 田畑 駐車場 山野原 雑木林 池沼 水路 その他(前面道路)
隣接地(北)	宅地 田畑 駐車場 山野原 雑木林 池沼 水路 その他()
造成状況	新しい 古い 不明 切土 盛土 切盛土 盛土の厚さ()m 地下車庫有り その他()
地表面	平坦 起伏 傾斜地 雑草 土間コン アスファルト その他()
土質	礫 礫質土 <input checked="" type="checkbox"/> 砂質土 粘 <input checked="" type="checkbox"/> 土 有機質土 黒ボク
含水状況	あり なし 不明
地下埋設物	あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 井戸 地下構造物 岩等 その他()
現在の状況	既存有り 造成更地 建物解体跡地 古くからの住宅地 原野 田畑 資材置き場 駐車場 その他()
既存建物	木造 鉄骨 RC 1F 2F () F 戸建 集合住宅 事務所等 建築中 5年以内 5~10年程度 10年以上 その他() 異常箇所(外壁 基礎 擁壁 塀) その他() クラック(大 小 多 少) たわみ(大 小) 傾斜(大 小)
車両搬入	大型車 8t 4tロング 4tショート 3t <input checked="" type="checkbox"/> t 不可 進入路(4)m 前面道路(4)m 側溝()m 段差 擁壁 スロープ(急 緩) 電線 その他()
備考	

スクリーウエイト貫入試験

調査名	[REDACTED]					測点番号	1									
調査地点	[REDACTED]					年月日	2022年07月07日									
標高	KBM -0.25 m		最終貫入深さ		2.96 m		試験者		[REDACTED]							
孔内水位	無		天候		晴れ		調査機器		iGP							
貫入量 Wsw kN	半回 回転数 Na	貫入 深さ D (m)	貫入 量 L (cm)	1m 当りの 半回 回転数 Now	記事		測定 柱状図	貫入量 1m 当りの半回回転数					計算 N値 Nc	許容 支持力 qa kN/m ²		
					音感・触感	貫入状況		土質名	0.0	0.1	0.2	0.3			0.4	0.5
1.00	0	0.25	25	0		ユックリ	粘性土								3.0	30.0
1.00	1	0.50	25	4		自沈込み	粘性土								3.2	32.5
1.00	2	0.75	25	8			粘性土								3.4	35.1
1.00	1	1.00	25	4			粘性土								3.2	32.5
1.00	2	1.25	25	8		自沈込み	粘性土								3.4	35.1
1.00	12	1.50	25	48			粘性土								5.4	60.7
1.00	8	1.75	25	32			粘性土								4.6	50.4
1.00	13	2.00	25	52			砂質土								5.4	63.2
1.00	25	2.25	25	100			砂質土								8.7	94.0
1.00	44	2.50	25	176			砂質土								13.7	> 126
1.00	43	2.75	25	172			砂質土								13.5	> 126
1.00	100	2.96	21	476		打撃11~20回	砂質土								33.9	> 126

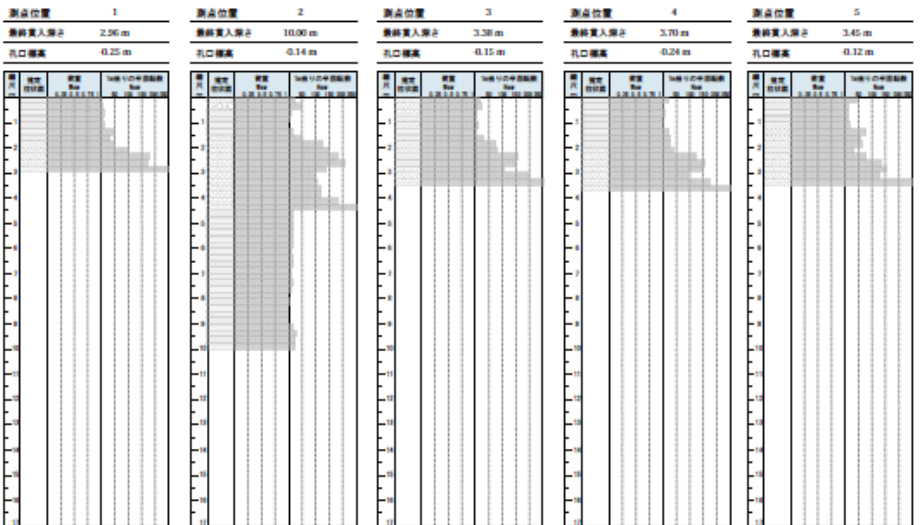
数日で上記のような調査結果報告書が発行されます。

換算N値柱状図一覧表



Copyright © 2018 Jibannet Ltd. All Rights Reserved.

SWS柱状図一覧表



Copyright © 2018 Jibannet Ltd. All Rights Reserved.

地盤解析判定書

2022年7月8日

物件情報

物件番号	
登録会社名	
物件名	
物件住所	

基礎仕様の判定

地盤品質証明基準

ベタ基礎

考慮したポイント

1 新規造成の有無	無し	1. 新規造成の有無		2. 擁壁の有無	
2 擁壁の有無	無し	3. 地耐力のバランス		4. 周辺での異常状況	
3 地耐力のバランス	良い	5. 建物のバランス			
4 周辺での異常状況	無し				
5 建物のバランス	良い				

考察

調査地は、建物荷重の応力範囲内に地耐力不足の数値が確認されておりますが、バラツキの少ない同様なデータが確認されていますので、基礎下の砕石地盤に対し十分な転圧工（ランマー等による三往復以上転圧）を実施し一層の締め固めを行った上で、荷重分散効果の高いベタ基礎での対応が可能と考察いたします。



地盤ネット株式会社
東京都新宿区新宿 5-2-3MRCビル4F



地盤解析判定書によって、地盤改良工事の必要があるかどうかを判断します。